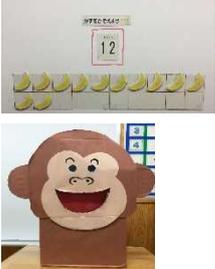


<p>【教材・教具名】 ごりおくんバナナをあげよう</p>	<p>【教科・領域】 算数</p>
	<p>【教材の使用材料】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バナナのイラストカード（20枚） ・磁石（厚みのあるもの） ・段ボール（中くらいの大きさ） ・数字カード（20までの数）（10までの数） ・ホワイトボードマーカー（赤色） ・マス目（10×2） ・かご ・赤い磁石棒
<p>【ねらい】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数字と数詞と数量を結びつける。 ・一対一対応で数える。 	
<p>○使用方法</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 教師が数字カードを提示する。赤い枠を書き、その中に数字カードを貼る。 ② 提示された数字カードを見て、バナナのイラストカードを声に出して数えながらマス目に貼る。 ③ 数えたバナナのイラストカードを全員で数え、確認する。 ④ 数字カードとバナナのイラストカードがあっていたら、その数分のバナナのイラストカードをゴリラにあげる。 <p>○工夫した所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バナナのイラストカードを貼る場所が分かりやすいように、マス目をホワイトボードに提示した。 ・児童の実態によって、扱う数をかえたり、数字カードをマス目の上に提示し終わりのところに赤い印を置いたりした。 	
<p>○効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バナナのイラストカードを一つずつ操作することで、数詞と数字をマッチングして正しく数を数えることができた。 ・ゴリラにバナナをあげる活動を取り入れることで、目的をもって楽しく数を数えるようになった。 	
<p>○参考文献</p>	

